

2010 年 10 月 9 日
早稲田大学大学院アジア太平洋研究科
松岡俊二研究室
大貫朋彦

ゼミ合宿第 2 号報告書

早稲田大学伊豆川奈セミナーハウス



2010 年 7 月 30 日 早稲田大学伊豆川奈セミナーハウスにて

1. 合宿日時

2010 年 7 月 30 日（金）～7 月 31 日（土）

2. 宿泊先詳細

早稲田大学伊豆川奈セミナーハウス

所在地： 〒414-0044 静岡県伊東市川奈字扇山 1427-10

TEL： 0557-44-5007

FAX： 0557-44-5008

3. 目的

ゼミ生間の親睦を深めると共に、9 月に控えた国際協働プロジェクトへ向けた研究の途中経過の報告、また秋期以降へ向けた研究の報告を目的とした。

4. スケジュール

2010 年 7 月 30 日（金）

12:00	伊東駅にて集合
12:30-14:00	昼食
14:30-15:30	浜辺にて自由行動
16:00	チェックイン
16:15-17:30	ジョイントゼミナール
18:00-19:00	夕食
19:15-22:00	食堂にてワークショップ

2010 年 7 月 31 日（土）

7:30	朝食
9:00	チェックアウト
9:30	川奈駅にて解散

5. 参加者

修士課程 1 年 7 名、修士課程 2 年 11 名、博士課程 5 名（うち 1 名は入学予定者）、PhD1 名と松岡俊二教授の計 25 名が参加した。

表 5.1 学生参加者

	学生参加者氏名	学年
1	武井裕美	M1
2	呉彩雲	M1
3	大貫朋彦	M1
4	舟橋玲奈	M1
5	矢島明音	M1
6	Ng Kar Ki	M1
7	Sason Hsu	M1
8	Halldor Elis Olafsson	M2
9	夏 揚	M2
10	管 淑敏	M2
11	覃 子懿	M2
12	Kanok Phuaknuem	M2
13	Warren david Pohl	M2
14	池田れい	M2
15	大渡文子	M2
16	Lury Sofyan	M2
17	李 艷婷	M2
18	El Ohoury Souheil	M2
19	李洸昊	D 入学予定
20	Alice Park Lee	D
21	Ginger Vaughn	D
22	金 柔美	D
23	龍澤英宏	D
24	林公則	Ph.D

6. 支出

今回の合宿でも、早稲田大学が所有するセミナーハウスを利用した。そのため学生への金銭的負担は非常に軽いものとなった。また前回同様、私費外国人留学生はゼミ旅行に際し、大学側から参加費補助を受けることができたことが、多くの留学生の参加を可能にした。そして現地にて集合・解散が行われたため、経費を削減できた。

表 6.1 1人当たりの支出

		学生	松岡教授
宿泊費		1,720 円	2,250 円
食費	夕食	2,050 円	2,050 円
	朝食	630 円	-----
	交際費	1,100 円	1,100 円
交通費(タクシー)		1,000 円	500 円
計		6,500 円	5,900 円

7. 現地での内容

7.1 伊東オレンジビーチ

伊東オレンジビーチでは、球技を楽しんだり、海を泳いだりと、各々の時間を楽しみつつゼミ内で親睦を深めあった。



2010年7月30日 伊東オレンジビーチにて

7.2 セミナーハウスにてジョイントゼミナール

チェックイン後、ゼミ室にて修士課程と博士課程合同のジョイントゼミナールが行われた。修士課程・博士課程の学生が1名ずつ各々の研究成果を発表し、9月に行われる国際協働プロジェクト参加予定学生5名が現地で発表予定の内容を報告した。以下が、発表を行った学生と発表内容である。

Jason Hsu *“Research Plan”*

Alice Park Lee *“Path Dependence of Regional Environmental Cooperation: Case of Europe and Asia”*

Tomohiko Onuki *“Comparative Analysis of PFI in the Water Service”*

Reina Funahashi *“Analysis BBOP in Japan and UK Companies”*

Akane Yajima *“CSR of Japanese Automobile Companies in Vietnam”*

Ng Kar Ki *“Japan’s GHGs Reduction Strategy and Renewable Energy Policy”*

Yumi Takei *“Policy Evaluation of Food Recycling Law in Japan”*

Fumiko Owatari *“Research on Improving Environment Management- Project for Enhancing Capacity of Vietnamese Academy of Science and Technology in Water Environment Protection”*

7.3 セミナーハウスにてワークショップ

夕食後、セミナーハウスの食堂を借りてワークショップを行った。春学期の反省と、また卒業予定者の2年間のゼミでの活動内容を踏まえながら、ゼミの今後の在り方について盛んな議論が交わされた。

ワークショップでは、①秋学期以降のゼミのマネージャー等が決められ、②全ての学生の期末レポートについて1ページの要約を作成し、ゼミHP上に掲載することが決められた。

8. 終わりに

今回、初めて早稲田大学伊豆川奈セミナーハウスを利用させていただくことになったが、東京からのアクセスも良く、食事も美味しく、非常に快適な合宿を行うことができた。ここに伊豆川奈セミナーハウスの職員の方々へお礼を申し上げたい。

2010年度の合宿では、前年度と比べると非常に多くの学生が意欲的に合宿に参加した。今回は留学生の帰省シーズンであるにも関わらずおよそ 2/3 の学生が合宿に参加することとなった。次回以降も、多くの学生の参加を期待できるよう魅力的な合宿を企画できるよう心がけたい。

一方で、合宿2日目である7月31日は修士論文の口頭試問と日程が重なってしまったため、全体としての予定を組み込むことができなかった。次回以降は、より計画的に合宿を企画し、より濃密な時間を共有できるよう努めたい。

最後に、2010年度のゼミ合宿をマネジメントして下さった大渡文子さんにお礼を申し上げます。



2009年7月30日 伊豆川奈セミナーハウスにて